

令和 2 年度使用

小学校用教科用図書研究資料（総評）

【外国語】

教科用図書北諸県採択地区協議会

| 発行者 | 総 評 | 備考 |
|---------|---|---|
| 2 東京書籍 | <p>(1) 単元の構成に関しては、具体的なテーマを設定した「Small Talk」を位置付け、既習表現を繰り返し活用できるようにし、「Over the Horizon」で世界に視野を広げるなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元末の「Enjoy Communication」と、複数の単位ごとにまとめとして「Check Your Steps」などを設定して、既習の学習内容を活用しながら、段階的に自己表現をすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 巻末には単元ごとに「読む」・「書く」内容を整理した「Let's Read and Write」を設定し、別冊「Picture Dictionary」には2学年でできるようになることを示した「CAN-DO リスト」、中学校での辞書の活用を視野に入れた「さくいん」等を掲載し、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。</p> <p>(4) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「Let's Listen」で聞くことに慣れ、「Let's Try」で実際に使い、単元末の「Enjoy Communication」では、まとめとして伝え合う活動を行い、相手意識をもって会話ができるような工夫が見られる。</p> <p>(5) 児童の実態に応じるために、授業における一斉・個別指導や家庭学習等で英語の音声、歌などを聞くために多様な QR コードを用意し、音声練習の手助けとなるなどの工夫が見られる。</p> | <p>5 年 p16 6 年 p6</p> <p>5 年 p12 6 年 p8</p> <p>5 年 p13 6 年 p7</p> |
| 9 開隆堂出版 | <p>(1) 単元の構成に関しては、「聞くこと」を中心とするインプットの活動から、「話すこと」、「書くこと」のアウトプットの活動へと段階的に学習を深めるようにするなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) これまでの学習を復習・活用する場として「Project」を年間2回設定し、「めあて」を達成するために、学んだ知識や技能を活用しながら自己表現をすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 何を学ぶのか・何ができるようになったかを示す「CAN-DO マップ」や「この教科書で学んだことリスト」、また各単元のねらいに即した効果的な絵カード</p> | <p>5 年・6 年 p33</p> |

| | | |
|---------|---|--|
| | <p>を掲載し、抵抗なく学習に取り組むことができる書体 が使用されるなど、児童にとって分かりやすくなるよ うな工夫がなされている。</p> <p>(4) 積極的にコミュニケーションを図ることについ ては、多様な「Let's Play」でいろいろな表現を学び、 その表現を生かすことができるように「Let's Try」 が用意され、段階的に表現力を育成できるような 工夫が見られる。</p> <p>(5) 児童の実態に応じるために、扱う学習内容が分 かりやすく示され、学習に取り組みやすいような イラストや、多様な QR コードを活用して音声を学 習できるなどの工夫が見られる。</p> | <p>5年p10 6年p22</p> <p>5年・6年p35</p> |
| 11 学校図書 | <p>(1) 単元の構成に関しては、単元ごとの目標を明記して ゴールイメージをもたせ、単元の最後に4技能5領域 をバランスよく活用する「Use & Check」を設定する など、各単元の目標を達成できるような工夫が見られ る。</p> <p>(2) 身に付けた知識や技能を確認したり、活用したりす る「Use & Check」の活動を単元末に設定するととも に、「Project Time」において、発表する活動を行うこと で、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現 力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 前学年の学習内容を確認し、基本的な表現の定着を 図るための「Pre-lesson」や、歌を歌うことで英語に 対する慣れ親しみを深める「Songs for Lessons」、ま た単元ごとにアルファベットの確実な定着を図るた めの繰り返しの活動が設定され、児童にとって分かり やすくなるような工夫がなされている。</p> <p>(4) 積極的にコミュニケーションを図ることについ ては、「Let's Listen」や「Let's Chant」で、身近な話題 で使われる表現を繰り返し練習させ、「Small Talk」 で学んだことを生かしながら、積極的に会話ができ るような工夫が見られる。</p> <p>(5) 児童の実態に応じるために、「Sounds & Letters」で推 測しながら単語を読む練習や、多くのQRコードを活用 して繰り返し語句や表現の練習をすることができるな どの工夫が見られる。</p> | <p>5年p30 6年p26</p> <p>5年p24 6年p20</p> <p>5年p48 6年p20</p> |
| 15 三省堂 | <p>(1) 単元の構成に関しては、「Panorama」で学習意欲を 高め、「聞く」「話す」活動を繰り返し設定したり、 具体的な場面を設定してコミュニケーションを図ら</p> | <p>5年・6年p18</p> |

| | | |
|---------|---|---|
| | <p>せたりすることで、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 身に付けた知識・技能を表現する場として「JUMP」を設定し、場面や目的を変えて、やり取りや個人での発表など、言語活動を繰り返し取り入れながら表現することで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) カテゴリーごとに示されている「Words & Phrases」や、毎時間活用する「教室で使う英語」と「会話を続けるくふう」、また学期ごとに、できるようになりたいことを記入し見通しをもって学習に取り組むための「My Goal」が設定され、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。</p> <p>(4) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「HOP」で会話に必要な学びの見通しをもたせ、「STEP」で表現方法を学び、「JUMP」でそれまでの学びを生かす場面を設定することで、段階的に学ぶことができるような工夫が見られる。</p> <p>(5) 児童の実態に応じるために、1 単位時間の流れが一目で分かるようにパターン化されており、自主的な学びを促すために、多彩な付録が用意されるなどの工夫が見られる。</p> | <p>5年・6年 p15</p> <p>5年・6年 p18</p> |
| 17 教育出版 | <p>(1) 単元の構成に関しては、身近なテーマを設定し、目的意識や相手意識を高めながら学習を進めたり、「Sounds and Letters」の中で、文字と音との関係に慣れさせたりするなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 単元の学習の中で、「Activity」を複数回設定したり、単元末にまとめとして「Final Activity」の発表等を行ったりするなど、自己表現する場を増やすことで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) イラストの場面設定から英語を引き出す「Classroom English」・「Let's Start Together」を設定したり、カテゴリーごとに分類されている「My Word Bank」や、切り取って会話や発表に活用できる絵カードやワークシート等の掲載により学習効果を高め、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。</p> <p>(4) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「Let's Think」で表現への意欲を高め、「Let's</p> | <p>5 年 p20</p> <p>6 年 p19</p> <p>5年 p58</p> |

| | | |
|-----------------|---|---|
| | <p>Listen」で様々な表現に慣れ親しみ、「Activity」で学習した語句や表現を使うことで、積極的に自己表現できるような工夫が見られる。</p> <p>(5) 児童の実態に応じるために、自ら考え、楽しみながら積極的に自己表現に取り組めるような単元目標の設定がされており、カラフルで分かりやすい誌面が用いられるなどの工夫が見られる。</p> | <p>6年 p68</p> <p>5年・6年 p2</p> |
| 38 光村図書出版 | <p>(1) 単元の構成に関しては、ゴールイメージを示し、「Hop!」、「Step1」、「Step2」、「Jump!」の流れでコミュニケーション能力を高め、4技能の活動をバランスよく設定するなど、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 複数の単元ごとに「Review」を設定し、今までに学習した表現を聞き、表現の仕方への理解を深めたり、単元末の「You can do it!」で、活発に自己表現をしたりすることで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 見通しをもって学習に取り組めるように、「Hop!、Step1、Step2、Jump!」を見開き2ページずつで構成し、文字や文化への気付きを促す「Alphabet Time」・「Fun Time」を設定し、カテゴリーごとに分類されている「絵辞典」を掲載するなど、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。</p> <p>(4) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、「Step1」「Step2」の学習を通して、基本的な語句や表現の幅を広げ、「Jump」でその学びを生かしながら、意欲的にやり取りを行うことができるような工夫が見られる。</p> <p>(5) 児童の実態に応じるために、アニメーションのストーリーが設定され、使用場面を想像しながら、実際に使われる語句や表現に慣れ親しむことができるなどの工夫が見られる。</p> | <p>5年 p27</p> <p>6年 p25</p> <p>5年・6年 p6</p> <p>5年 p56</p> <p>6年 p22</p> |
| 61 新興出版社 啓林館 | <p>(1) 単元の構成に関しては、「GOAL」から「Looking Back」までを見通しをもって学びを深め、「Let's Read and Write」で書く活動に取り組んだり、「Did you know?」で異文化にふれたりすることで、各単元の目標を達成できるような工夫が見られる。</p> <p>(2) 年間3回の「REVIEW」で、既習の学習内容を振り返るとともに、実生活を想定した場面において既習事項を活用したり、「Activity」で自己表現をしたりするこ</p> | <p>5年・6年 p18</p> |

| | | |
|--|---|--|
| | <p>とで、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育成できるような工夫が見られる。</p> <p>(3) 単元ごとに学習内容の定着を振り返ることができる「Looking Back」や、聞く活動を通して抵抗なくアウトプットすることを目指した「Listen and Play」等を設定し、場面設定から単元の見通しをもつことができるイラストを使用するなど、児童にとって分かりやすくなるような工夫がなされている。</p> <p>(4) 積極的にコミュニケーションを図ることについては、聞くことを重視した「Listen and Say」「Listen and Play」「Listen and Do」などの活動を通して、音声に十分慣れ親しみながら、表現力が高められるような工夫が見られる。</p> <p>(5) 児童の実態に応じるために、単元全体のめあてを確認し、主体的に学習を進めたり、既習の語句や表現を繰り返し使うことで定着を図ったりすることができるなどの工夫が見られる。</p> | <p>5 年 p22</p> <p>6 年 p14</p> <p>5 年・6 年 p11</p> |
|--|---|--|